

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度火山噴火時の緊急減災対策高度化検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 ブロック据付マシンガイダンス検討 1式 ブロック把持装置の改良検討 1式 四足歩行ロボットの実用化検討 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 新保 二郎 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 8年 5月28日
契 約 業 者 名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契 約 金 額	39,996,000円(税込み)
予 定 価 格	39,996,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県久留米市(九州技術事務所)
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 5月29日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 2月28日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度火山噴火時の緊急減災対策高度化検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
電 話：(092)411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づく緊急ハード対策、緊急ソフト対策の高度化を目標に、コンクリートブロック据付マシンガイダンスの開発、九州技術事務所が保有するコンクリートブロック把持装置の改良に向けた詳細検討、および立入規制区域における現場状況の確認等への四足歩行ロボットの適用性検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・コンクリートブロック据付マシンガイダンスの開発に向けた基礎検討
- ・コンクリートブロック把持装置の改良検討
- ・四足歩行ロボットの実用化に向けた検討
- ・報告書作成

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「マシンガイダンスの開発を効率的に進めるとともに実用的な成果とするための留意点・着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「マシンガイダンスの開発を効率的に進めるとともに実用的な成果とするための留意点・着眼点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が記載され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長